

教育・保育についての実績値とニーズ量の見込みの比較

■実績値（平成28年4月1日時点）とニーズ量の見込みの比較

単位：人

市全域		1号認定子ども*	2号認定子ども			3号認定子ども	
			教育希望が強い*	左記以外	計	0歳児	1・2歳児
実績値	利用者数 ①	1,067	142 A	680	822	88	418
	入所待ち児童数 ②	0 B	0 C	21	21	7	73
	小計 ③ (①+②)	1,067	142	701	843	95	491
事業計画のニーズ量の見込み ④		1,491	199	612	811	107	626
実績値と量の見込みの差 (③-④)		-424	-57	89	32	-12	-135
【参考】平成27年度第3回子ども・子育て会議でのPDCA後のニーズ量の見込み		1,491	231	711	942	107	626

* Aについては、支給認定を受けることができる就労状況等でありながら支給認定を受けずに私立幼稚園に通園しているケースが予想されるが該当者数の把握ができないため、下記のとおり算出した。

- ・1号認定子ども ア：628人
- ・従来型の私立幼稚園利用者数 イ：564人（※「私立幼稚園就園奨励費補助金制度」における調査の中で把握している人数）
- ・認定こども園を利用している2号認定子ども ウ：17人
- ・合計（ア+イ+ウ）：1,209人
- ・この合計（ア+イ+ウ）1,209人の「1号認定子ども」と「2号認定子ども（教育希望が強い）」の按分方法は、事業計画のニーズ量の見込み④の割合で算出し、1号認定子ども1,067人、2号認定子ども（教育希望が強い）142人とした。

* Bについては、3歳児から教育希望があるが利用できていない該当者数の把握ができないため、0人とした。

* Cについては、認定こども園を第一希望としている人数とし、該当者がいなかったため、0人とした。